

プレナリーセッション 一覧

※共同演者の氏名は抄録をご確認ください

5月9日(木) 第13会場

胆膵1 8:30~9:10

座長：大西 洋英（労働者健康安全機構本部）

- PL-01 細胞外小胞 EV による体内輸送を介した microRNA の胆管癌 EMT 抑制機構の検討
(旭川医科大学病態代謝内科) 高橋 賢治 (たかはし けんじ)
- PL-02 がん特異的アミノ酸トランスポーターを標的とした膵癌治療の可能性
(大阪大学消化器内科) 野崎 泰俊 (のざき やすとし)
- PL-03 IPMN 良悪性診断における膵液 CEA 値の有用性
(山梨大学医学部附属病院第1内科) 早川 宏 (はやかわ ひろし)
- PL-04 ERCP 施行時における憩室内開口症例に対する選択的胆管挿管方法の工夫
(川崎医科大学総合内科学2(消化器内科)) 谷川 朋弘 (たにかわ ともひろ)

胆膵2 9:10~10:00

座長：長谷川 潔（東京大学肝胆膵外科）

- PL-05 Nrf2 欠損はマウス急性膵炎モデルにおいて炎症を増悪させるか
(東北大学消化器内科) 鍋島 立秀 (なべしま たつひで)
- PL-06 膵癌に対する膵全摘術の治療成績
(近畿大学外科) 松本 逸平 (まつもと いっぺい)
- PL-07 当院における Endoscopic ultrasonography guided hepaticogastrostomy (EUS-HGS) 後の Reintervention の検討
(順天堂大学付属順天堂医院消化器内科) 鈴木 彬実 (すずき あきのり)
- PL-08 膵癌患者に対する化学療法による筋肉量減少の意義
(岐阜大学第一内科) 上村 真也 (うえむら しんや)
- PL-09 担癌患者でもサルコペニアを改善し得るか？高度侵襲肝胆膵外科手術患者における術前サルコペニア改善を目指した臨床研究の取り組み
(名古屋大学腫瘍外科) 横山 幸浩 (よこやま ゆきひろ)

5月10日(金)第13会場

肝1 8:30~9:20

座長：上野 義之 (山形大学内科学第二)

- PL-10 ヒト脂肪組織由来幹細胞シートによる肝硬変治療の可能性
(金沢医科大学肝胆膵内科) 林 伸彦 (はやし のぶひこ)
- PL-11 非代償性肝硬変症に対する自己骨髄間葉系幹細胞を用いた再生療法の開発と展望
(山口大学消化器内科/山口大学再生・細胞治療研究センター) 高見 太郎 (たかみ たろう)
- PL-12 原発性胆汁性胆管炎の病態予測マーカーとしての血清 leucine-rich alpha2-glycoprotein の有用性についての検討
(福島県立医科大学消化器内科) 林 学 (はやし まなぶ)
- PL-13 高齢化する本邦における A 型急性肝炎の 38 年間の発生動向および重症化・劇症化に関わる因子の検討
(国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター・肝臓内科) 山崎 一美 (やまさき かずみ)
- PL-14 ゲノタイプ 3 型の臨床的特徴, 診断における問題点と DAA 療法の成績
(兵庫県立加古川医療センター消化器内科) 尹 聖哲 (ゆん せいてつ)

肝2 9:20~10:00

座長：汐田 剛史 (鳥取大学大学院遺伝子医療学)

- PL-15 Sorafenib-Regorafenib sequential therapy の有効性の検討
(広島大学病院消化器・代謝内科) 大屋 一輝 (おおや かずき)
- PL-16 ソラフェニブ投与症例における血清 FGF19 と VEGF のバイオマーカーとしての意義
(千葉大学消化器内科) 前田 隆宏 (まえだ たかひろ)
- PL-17 循環腫瘍細胞を用いた肝癌の非侵襲的分子病態解析
(福井大学第二内科/杉田玄白記念公立小浜病院内科) 高橋 和人 (たかはし かずと)
- PL-18 HCC 治療時の TERT promoter 変異をターゲットとしたリキッドバイオプシーによる治療効果モニタリングの検討
(山梨大学第一内科) 村岡 優 (むらおか まさる)

肝3 10:00~10:40

座長：向坂彰太郎 (福岡大学)

- PL-19 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) の肝脂肪変性に関与する門脈血中遊離アミノ酸の研究
(東北大学消化器内科) 佐野 晃俊 (さの あきとし)
- PL-20 SGLT2 阻害剤が NASH 関連肝癌マウスモデルの腫瘍増殖と代謝におよぼす影響
(久留米大学消化器内科) 中野 暖 (なかの だん)

- PL-21 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) における骨格筋組成の異常—超音波画像診断装置を用いた解析
(筑波大学人間総合科学研究科) 押田 夏海 (おしだ なつみ)
- PL-22 嚢胞性線維症患者の病態と栄養ケア
(名古屋学芸大学管理栄養学部) 藤木 理代 (ふじき ことよ)

5月11日(土) 第13会場

食道・胃 8:50~9:40
座長：岩切 勝彦 (日本医科大学消化器内科)

- PL-23 院内がん登録データを用いた頭頸部癌に発生する異時性食道癌に関する研究
(大阪国際がんセンター消化管内科) 岩坪 太郎 (いわつぼ たろう)
- PL-24 当院における食道粘膜下腫瘍に対する低侵襲治療 (POET) の取り組みと治療成績
(昭和大学江東豊洲病院消化器センター) 鬼丸 学 (おにまる まなぶ)
- PL-25 ゼリー充填法 EUS による食道静脈瘤治療の術前評価の有用性
(国立病院機構南和歌山医療センター消化器科) 木下 幾晴 (きのした いくはる)
- PL-26 *H.pylori* 感染による DNA メチル化を介した胃分化制御転写因子 Sox2 発現抑制機序の解明
(東北大学消化器病態学) 越後 紘治 (えちご ひろはる)
- PL-27 自己免疫性胃炎の血清学的診断
(浜松医科大学臨床研究管理センター) 古田 隆久 (ふるた たかひさ)

小腸 9:40~10:10
座長：大宮 直木 (藤田医科大学消化管内科)

- PL-28 好酸球性胃腸症の再発に関する検討
(金沢市立病院消化器内科) 大石 尚毅 (おおいし なおき)
- PL-29 原発性小腸腺癌における Programmed cell death ligand 1 の局在
(日本医科大学消化器内科) 星本 相理 (ほしもと あいとし)
- PL-30 消化管神経内分泌腫瘍の臨床病理学的特徴
(岡山大学大学院消化器・肝臓内科学) 神崎 洋光 (かんだき ひろみつ)

IBD 10:10~10:50
座長：中村 志郎 (兵庫医科大学炎症性腸疾患内科)

- PL-31 炎症性腸疾患におけるプロスタシン (PRSS8) の機能解析
(滋賀医科大学消化器内科/草津総合病院消化器内科) 杉谷 義彦 (すぎたに よしひこ)
- PL-32 抗 TNF- α 抗体治療二次無効対策としての免疫調整剤の位置づけ
(金沢大学消化器内科) 北村 和哉 (きたむら かずや)

- PL-33 クロウン病患者における妊娠中のインフリキシマブ投与と新生児の血中濃度について
(東京山手メディカルセンター炎症性腸疾患センター) 酒匂美奈子 (さこう みなこ)
- PL-34 中等症・重症の日本人クロウン病患者の導入・維持療法におけるベドリズマブ第3相試験
(福岡大学筑紫病院消化器内科) 松井 敏幸 (まつい としゆき)

大腸 10:50~11:30

座長：岩男 泰 (慶應義塾大学病院予防医療センター)

- PL-35 潰瘍性大腸炎合併 dysplasia の術前診断の問題点
(横浜市立市民病院炎症性腸疾患科) 辰巳 健志 (たつみ けんじ)
- PL-36 潰瘍性大腸炎における ESD の妥当性
(横浜市立大学附属市民総合医療センター内視鏡部) 小林 亮介 (こばやし りょうすけ)
- PL-37 北海道における便失禁外科治療・仙骨神経刺激療法 (SNM) の現状
(JR札幌病院外科) 鶴間 哲弘 (つるま てつひろ)
- PL-38 当院におけるニボルマブによる自己免疫疾患関連副作用の現状
(佐賀大学消化器内科) 坂田 資尚 (さかた やすひさ)